

食生活の創造カンパニー

流通の最適化を実現。

社会の変化に応じて、生産者から消費者に至るまでの「モノ」の流れを最適化する仕組みをご提案します。

We will do it.



この言葉を胸にビジョン実現のため、社員全員が強い意志【W!!!】をもって進んでいきます。

証券コード：7648

第67期(2016年9月期)実績

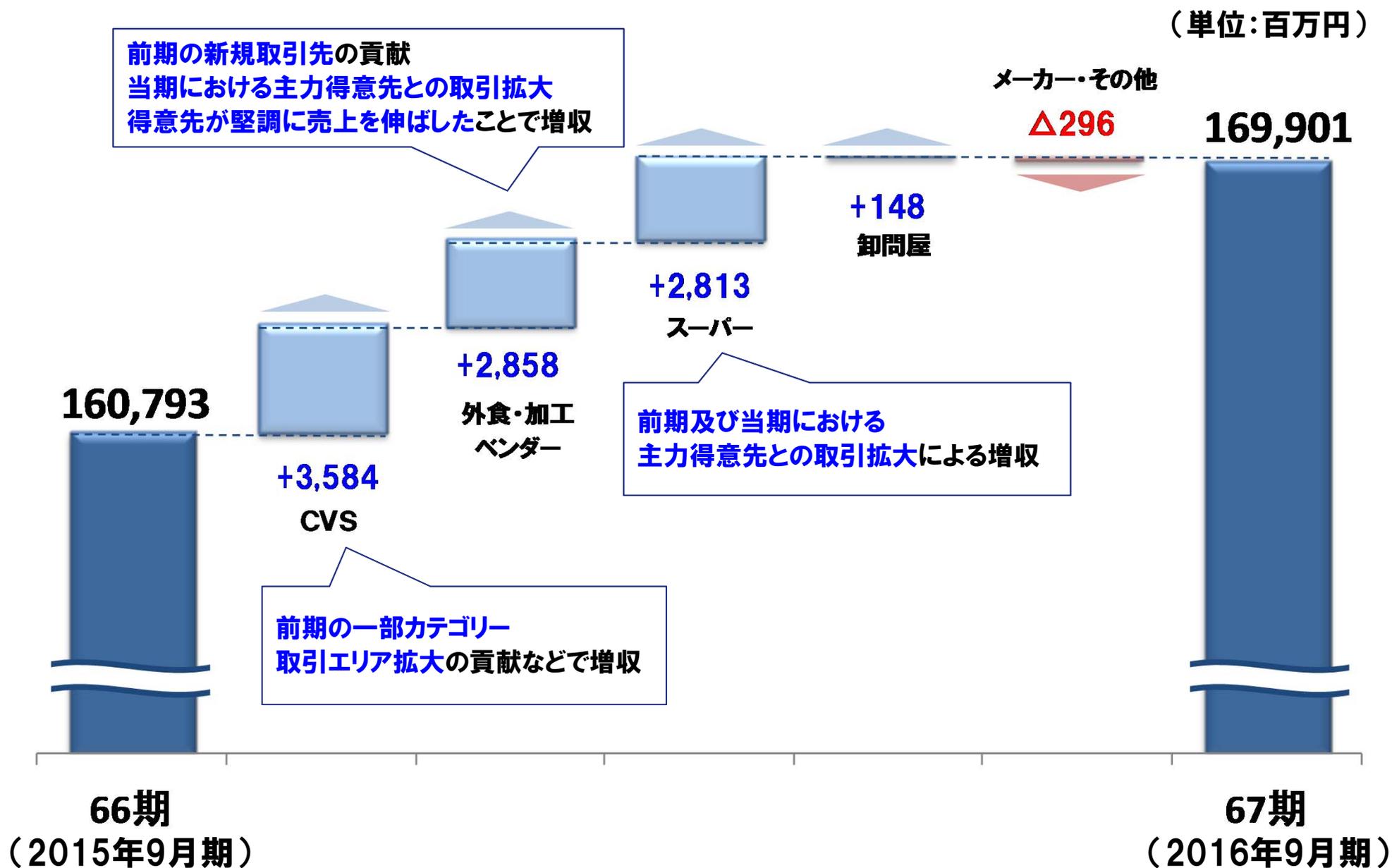
第67期(2016年9月期)実績 (単位:百万円)

連結業績	2015年9月期 通期実績	2016年9月期 通期実績	増減額	対前期 増減率	連単 倍率
売上高	160,793	169,901	+9,107	+5.7%	1.0倍
営業利益	1,115	1,531	+415	+37.3%	1.1倍
経常利益	1,600	2,093	+493	+30.8%	1.0倍
当期純利益	899	1,346	+447	+49.7%	1.0倍

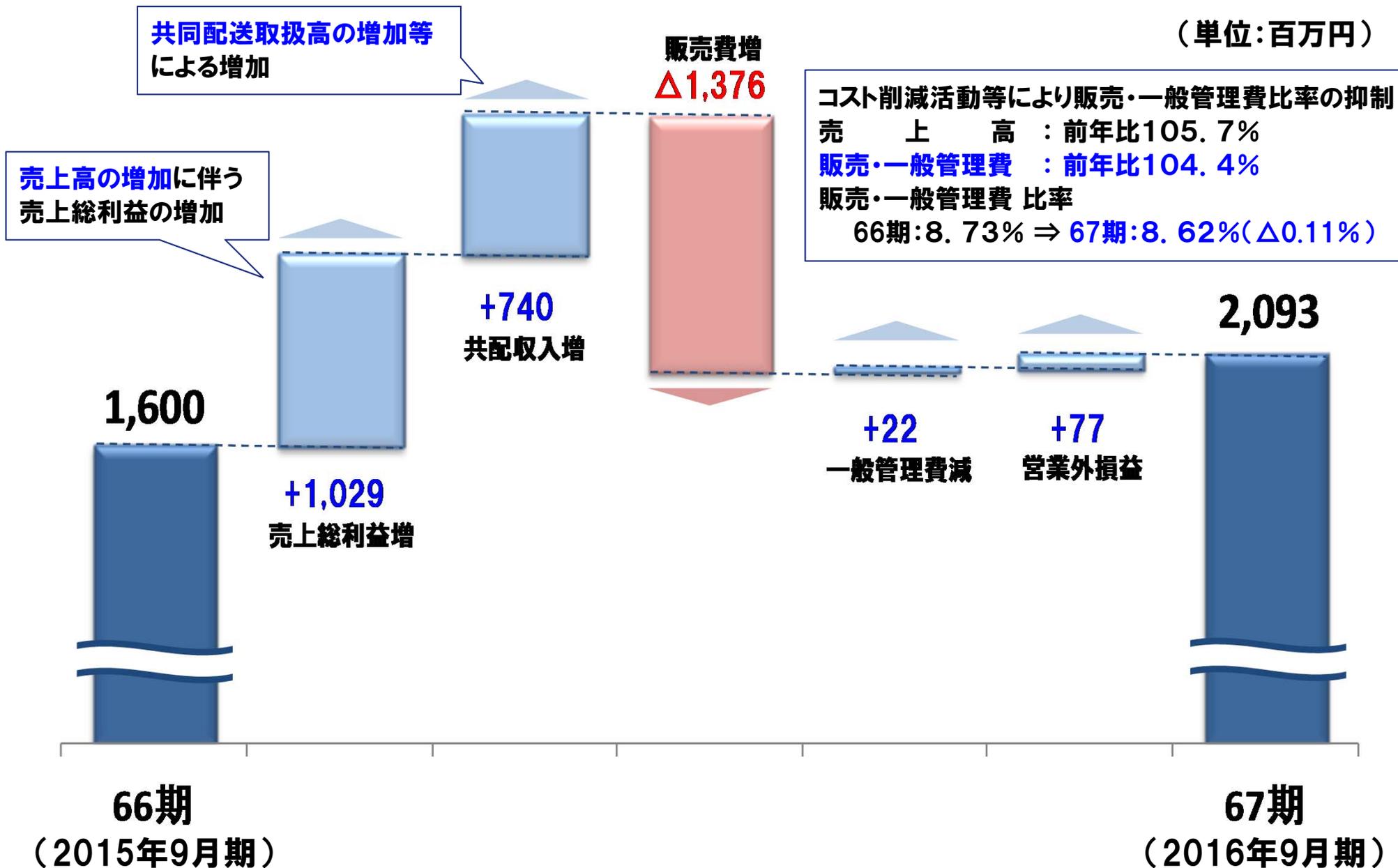
※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表示

連結業態別売上高	2015年9月期 通期実績	2016年9月期 通期実績	構成比	対前期 増減率
C V S	55,273	58,857	34.6%	+6.5%
外食・加工ベンダー	43,780	46,638	27.5%	+6.5%
スーパー	42,339	45,152	26.6%	+6.6%
卸問屋	15,902	16,050	9.4%	+0.9%
メーカー・その他	3,498	3,202	1.9%	△8.5%
合計	160,793	169,901	100.0%	+5.7%

第67期(2016年9月期)売上高の増減要因



第67期(2016年9月期)経常利益の増減要因



第67期(2016年9月期)特別損益の明細

(単位:百万円)

	2015年9月期 通期実績	2016年9月期 通期実績	増減額
固定資産売却益	1	3	+2
投資有価証券売却益	0	11	+11
【特別利益】合計	1	15	+13
固定資産売却損	—	0	+0
固定資産除却損	26	56	+30
減損損失	58	118	+60
【特別損失】合計	84	175	+90
特別損益	▲83	▲159	▲76

当期(2016年9月期)は、資産効率の向上及び財務体質の強化を図るため、
賃貸不動産及び遊休資産の売却等により一時損失を計上

第67期(2016年9月期)配当(10/31リリース内容)

当社は、平成 28 年 10 月 31 日開催の取締役会において、平成 28 年 9 月期の 1 株当たり期末配当予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置付け、必要な内部留保金を確保しつつ継続的かつ安定的な配当を基本方針としております。

平成 28 年 9 月期の期末配当金につきましては、**当期の業績が順調に推移したことから、普通配当 15 円から特別配当 10 円を加えた計 25 円に修正**いたします。

これにより**平成 28 年 9 月期の年間配当金は、1 株当たり 40 円**となります。

2. 修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 27 年 11 月 13 日)	15 円 00 銭	15 円 00 銭	30 円 00 銭
今回修正予想		25 円 00 銭 (内、特別配当 10 円 00 銭)	40 円 00 銭 (内、特別配当 10 円 00 銭)
当期実績	15 円 00 銭		
前期実績 (平成 27 年 9 月期)	15 円 00 銭	15 円 00 銭	30 円 00 銭

第68期(2017年9月期)計画

第68期(2017年9月期)業績予想について

- 第68期(2017年9月期)においては、主力得意先との取引変更が予定されておりますが、現時点において取引条件が不透明であることから、利益につきましては当社として合理的な算定・予想を行うことができません。
- 従いまして第68期(2017年9月期)の業績予想につきましては、売上高の業績予想のみの開示とし、利益については合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

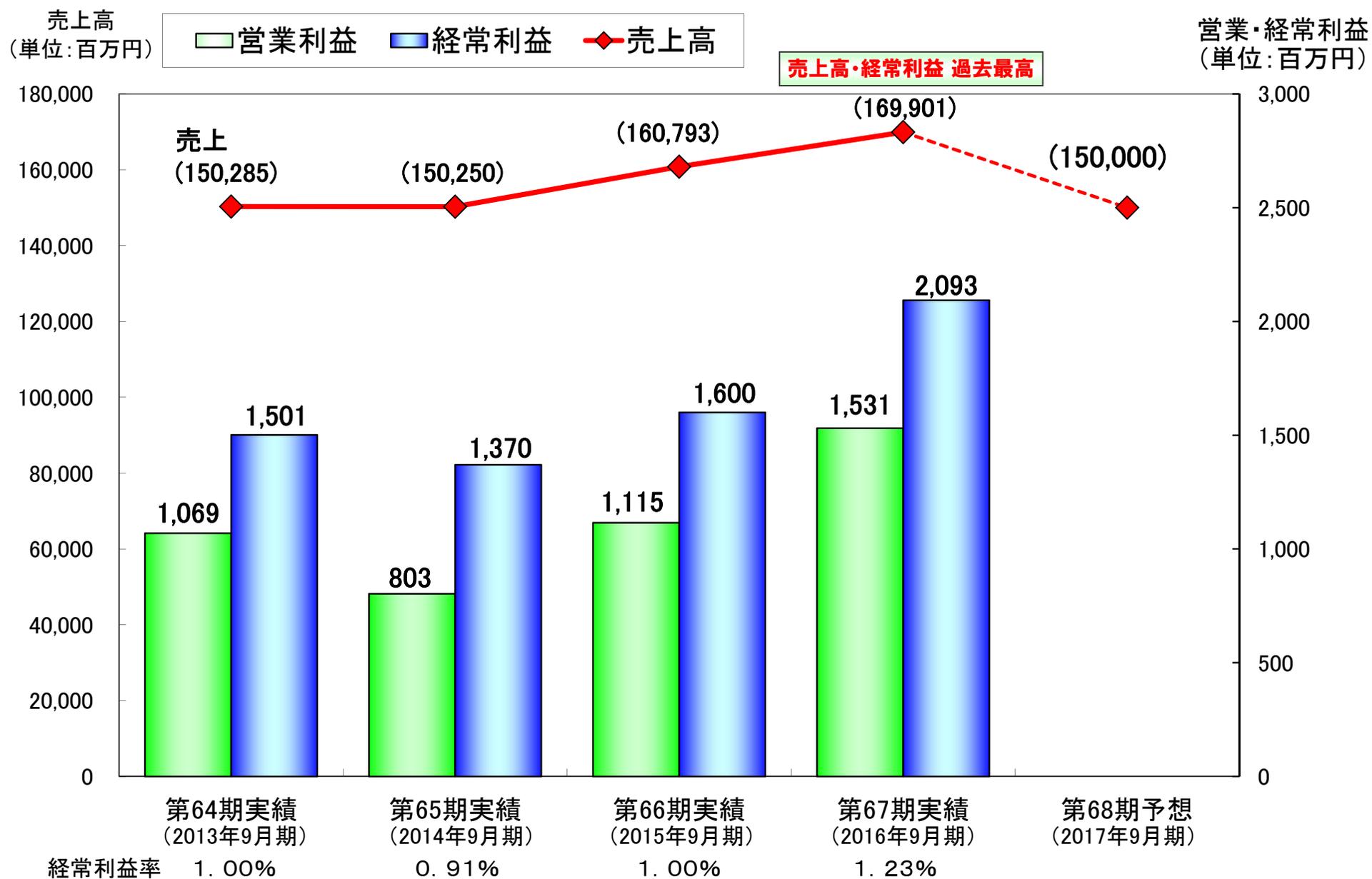
第68期(2017年9月期)業態別売上高予想

単位:百万円	2016年9月期 通期実績	2017年9月期 通期予想	構成比	対前期 増減率
外食・加工ベンダー	46,638	50,500	33.7%	+8.3%
スーパー	45,152	47,000	31.4%	+4.1%
CVS	58,857	33,500	22.3%	△43.1%
卸問屋	16,050	15,650	10.4%	△2.5%
メーカー・その他	3,202	3,350	2.2%	+4.6%
合計	169,901	150,000	100.0%	△11.7%

【連結】

- ◇ 外食・加工ベンダーについては、既存得意先との取引拡大に加え、新規取引先の開拓により増収を見込んでおります。スーパーについては、前期の主力得意先との取引拡大の貢献により増収を見込んでおります。
- ◇ CVSについては、主力得意先との取引変更により大幅な減収を見込んでおります。
- ◇ 上記の結果、全体としては11.7%の減収を見込んでおります。

業績推移(第64期[‘13年9月期]~第68期[‘17年9月期])



食生活の創造カンパニー

流通の最適化を実現。

社会の変化に応じて、生産者から消費者に至るまでの「モノ」の流れを最適化する仕組みをご提案します。

We will do it.



この言葉を胸にビジョン実現のため、社員全員が強い意志【W!!!】をもって進んでいきます。

証券コード：7648



tokan 株式会社 トーカン